

YMTヒストリー No. 7

ローレット・コンテスト「ベスト・オブ・ザ・ローレット」開催に当たって



毎度弊社の社内報であるYMT通信をご覧いただき、ありがとうございます。御礼申し上げます。弊社の状況をお気に留めて頂くと同時に、なんかしらお役に立てることができれば、誠に幸甚に存じます。

さて弊社は、40年以上に亘りオーストリアのスワロフスキー・オプティク社製ローレット(ナリング)工具を、国内で総発売元として扱っていただいております。「世界一のモノしか作らない」が理念のスワロフスキーグループに属する同社のローレット工具は切削式では先駆けてあり、品質や性能について要求の厳しい日本のユーザー様のお眼鏡に適い「ご支持を頂戴して順調に販売を伸ばして参りました。また近年は、メーカーも日本のユーザー様のご要望から、元々の製品ラインアップにはなく、且つ日本市場で「ご要望の強かった転造ローレット工具もシリーズ化して販売するに至りました。これも、皆さまのご愛顧の賜物と感謝申し上げます。次第です。

弊社は、創業以来の現場主義を会社方針として、扱う輸入工具はインスツールの「指導からアフターサポートまで、一貫して対応させていただいております。その様な経緯から数多くのローレット加工の現場で経験させて頂いております。ローレットは、本場にニッチな加工で「ございますが、今まで接してきたユーザー様のお声から「たかがローレット、されどローレット」と表現するのが相応しい、決まらぬがしるには出来ない加工である、という思いを抱いております。機械加工には千差万別ありますが、職人さんの腕で出来栄に大きく差が付くのがローレット加工と聞いております。ニッチで目立たぬローレット加工に「目を当てる」と同時に、腕を競っていたら、いかに少しくとも空洞化に喘ぐ日本の製造業の活性化になれば、という気持ちで今回のコンテストを企画しました。右に弊社の女性社員がデザインした当コンテストのシンボルマークをかかげました。スカラベという昆虫は、エジプトでは太陽神ケプリと同一視され、再生と復活の象徴と崇拝されているそう、日本の製造業の復活・再生への思いを託したデザインとのことです。今回の趣旨から申しまして、ローレット加工ならば、スワロフスキー・オプティク社製ローレット工具、クイックナリングツールに限らず、どのメーカーのローレット工具を使った加工でも構いません。優勝の賞品には、スワロフスキー・オプティク社の非売品の置物をご用意致しました。スワロフスキー・クリスタルは、世界中で愛好家やコレクターが多いので、優勝の記念として貴重な一品になるかと存じます。審査員は切削加工技術士の西崎祐先生にお願いしました。同先生は、本田宗一郎氏の下で浜松・和光製作所の所長を務められ、ホンダグループ各社の重役を歴任された後、現在もかくしゃくとして切削加工の技術指導をされています。尚、ご応募の作品のお写真は弊社のHPに御社名と共に掲載させていただきます。弊社のHPは月間100万PVを超えるアクセスを頂いておりますので、多少の宣伝にはなるかと存じます。

趣旨をご理解いただき、別途「ご案内」のコンテスト開催要領に沿って、皆様の奮闘の「参加を謹んでお待ちしております。以上

YMTニュース

『M・TECH 2013』

実行委員 機工営業部 岡本 太輔

2013年6月19日から21日まで有明にあります東京ビッグサイトにて「第17回機械要素技術展(MTECH H)」が行われました。わが社はバリ取りのゾーンに出展し、3日間で300名を超すお客様に弊社ブースへ御来場頂き、盛況な展示会となりました。ブースの小間数が1小間と手狭だったにも関わらず多くのお客様に御来場頂き感謝の言葉と共に弊社のブースに具体的な案件をお持ち頂きました全てのお客様に効率の良い加工ができるお手伝いをさせて頂ければと思っております。



大盛況！ローレットセミナー

「ローレットのお悩みを解決！」と題し、

ローレットプロセミナーを7月5日開催致しました。



さいたまのセミナールームにて開催したローレット講座ですが、暑い中全国各地から多数のお客様にご来場頂きました。セミナー内容は基礎から上級編までの専門的な内容だったのですが、日頃より高品質ローレットにこだわっているお客様や、長年ローレット加工を行っているが、一度基礎に戻りたいと、加工製品をお持ち頂くお客様もいらっしゃいました。普段お話し出来ない加工のコツ、まさに深い部分のノウハウを凝縮したセミナーは、あっといふ間の時間でした。

ローレットの世界はとてニッチな業界と思われがちですが、そこにこだわりを持ち、加工品質を追い求めるお客様は正に真剣そのもの。我々山田マシンツールもローレットのトップメーカーとして「日本唯一のローレットセミナー」を続けます。また、今年からはローレットの技術を競うコンテストも開催されます。是非、応募者様の予習・復習の場として、また日夜努力されている加工品質向上の一環として、次回の開催にも、ご参加頂ければ幸いです。(セミナー講師 反町 勇)

山田マシンツール 特殊機械工具 ・ 輸入工具 のご紹介



ハイスピードデバリグツール(HSD)

HSDでのバリ除去イメージ

交差穴用バリ取りツールの決定版

NC旋盤、マシニングセンタ等のクーラントシステムを利用してツールに内蔵している刃を外側へ突出させ複数の交差穴のバリを除去する画期的なツールです。

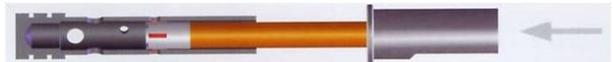
適用ワーク事例

ロッカーシャフト、インプットシャフト、クランクシャフト、ギアボックス、燃料噴射装置、ABSカバー、自動車部品等様々な部品への実績あり

① ツールを回転させながら軸穴から挿入



② 軸穴を通過



③ 逆回転でワークを抜く



タイは雨季に突入しました。丁度2年前まだ出張ベースで、タイに来ていたころ毎日バケツをひっくり返したような雨が毎日2、3時間続き、7月にダムを放流させ10月に大洪水が起きたのを思い出します。今年は穏やかな雨季のスタートで少しホッとしています。さて先月末の6月22日、23日にかけて恒例のPower Up Meeting（泊旅行研修）を社員全員参加でPattayaにて開催しました。午前中は月次営業ミーティングと社長の山田がタイスタッフに仕事をどうやって楽しむかというテーマでトレーニングを行いました。午後は前回と同じ講師（タイ人）に依頼して、前回はTeam workでしたが今回はCommunicationをテーマにゲーム形式でトレーニングして頂きました。



た。講師はネイティブなスピードで話をされたので山田と私は、英語が話せるタイ人スタッフに訳してもらいながら受講しました。言葉が伝達するのに、電話等の会話だけでは10%しか伝わらないが、実際会話相手を目の前にすると身振り手振りや相手の表情も加わり70%以上伝わるといふ事を実感させてもらいました。講習の最後に相手に謝罪と感謝を話さずに伝えるトレーニングを行い、タイ人は女性同士、男性同士に別れ、私は山田とパートナーを組みました。お互い座って、見つめあい、目で「申し訳ない」といふ事を伝えました。女性人は情緒的で、泣き出す方も数人居ましたが、私の申し訳ない、「ごめんなさい」という目で訴える伝え方が下手だったのか、山田は私の顔を見ることも出来ないくらい爆笑モードに陥ってしまいました。次に感謝の気持ちを伝えるときも、女性人は感無量になり大泣きする人も居ましたが、そのころ私と山田の組は、笑いすぎで呼吸困難に陥り、ついには山田の涙が止まらなくなりました。最後に講師が「ハグしてください」と仰って、感動的な音楽のもとお互いのパートナーを抱き合せて講習が終了しました。まさか40過ぎになって、男同士が見つめあい、抱き合うとは思いませんでした。しかしながらこのように皆で実践トレーニングを受けたり、夜に飲み会で親睦を図ったりすることは、私たち日本人とタイ人スタッフの距離を縮めるのに非常に良い機会になりました。



新入社員紹介

『MS事業部 技術部 大塚正吾』

今回のYMT社員紹介はMS事業部技術部機械技術課の大塚正吾さんを紹介します。

ー前職は？
マンホールの蓋の設計をしていました。設計業務としては今の仕事と同じですが、以前は量産品だったので、まず試作品を製作し色々な検証ができましたが、刻印機の設計は専用機が多く、設計段階で検証を行う要素が多い為、プレッシャーがかかります。その分やりがいもあります。



ー出身は？
神奈川県川崎市です。川崎には6歳までしかいなかったため、あまり覚えていません。

ー趣味や特技を教えてください。
釣りが趣味です。主にヘラブナ釣りや海釣りが好きで、月に1度は釣りに出かけます。

ー今後の抱負を聞かせてください。
難しい専用機も、自分一人の力で設計ができる様、いち早く知識・技術を身に付けていきたいです。

マイタウン福島

『会津鶴ヶ城』

福島で今一番賑やかな

会津若松市のシンボル、

会津鶴ヶ城です。

桜のシーズンは花見の

スポットとして大勢の

花見客でにぎわって

います。また今は大河

ドラマで話題の八重の桜の

舞台として大勢の

観光客で賑わっています。

皆様も是非一度足を運んで

みてください。



メカトロテックジャパン2013に出展が決定しました！！

MECT 2013

メカトロテック ジャパン 2013

MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN

2013年(平成25年)10月23日(水)～10月26日(土)
ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)
1号館・2号館・3号館
山田マシンツールブース番号1C29

本年度行われる国内最大級の設備機械・技術の専門展「メカトロテックジャパン2013」弊社ブースには是非お立ち寄り下さい。
特殊工具や刻印機の展示・実演など他社には無い情報が盛りだくさんです！



前回会場の様子